



スキーは本町の地場産業



空き校舎の今後について、検討を

スキーは観光、雇用、地域ブランドとして密接に関わる基幹産業の1つである。将来は技術者育成のみならず、スキー



もりうら しげる 森浦 繁 議員

文化そのものを次世代に継承していくことは、地域の持続性に、直結する課題ではないか。
 (1) スキーに対する町としての政策について伺う。①産業振興・地域振興の観点から、町として、スキー体験機会の戦略的な位置づけについて伺う。

②教育と産業政策を横断した支援制度の構築について伺う。
 町長 スキー場設備整備支援事業によるグリーンシーズンも含めた年間を通じた安定的なスキー運営支援を行ってきたいところ。観光商工課は、町外観光客の誘客とスキー場経営の安定化

支援、生涯学習課は、PTAが小中学校のスキー教室を支援し、地区公民館では地域住民を対象としたスキー教室を開催するほか、生涯学習課職員がコーチとなりスキー出前講座を開設しています。

スキー体験機会の戦略的な位置づけは、スキーを香美町ならではのスポーツとして推奨



廃校施設が増加する中、個々の施設対応だけでなく、町としての基本方針や検討体制を明確にすべきである。また、放置に



いとう あつき 伊藤 敦紀 議員

よる劣化が進む前に、活用や除却の基準を定め、迅速に判断を下すべきと考える。町の見解を問う。
 町長 副町長を委員長とする検討委員会で協議し、最終的に町長が決定します。柴山小はこども園へ、他4校は一部を地区公民館へ転用する方向で検討中です。香住区

の施設は2〜3年以内の方向性を示します。
 方向性決定までの間、地域活動等での暫定利用を認めるべきである。考えを問う。
 町長 地域活動や避難所機能の維持は重要です。管理責任を明確にした上で、申請に基づき許可を判断します。

廃校利活用の具体的方針を問う 2〜3年以内に方向性を示します

